

3月2日(木曜日) 先週に引き続きシイタケランドの移転作業

【参加者:越智宏、越智美、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田

9名】



先週に引き続き、シイタケランドの移転作業を行った。

立てかけてあったほだ木を一輪車で何往復もして移転先まで運んでいった。同時に取り外した杭と横木を移転先まで持っていき、杭をカケヤで打ち、横木を番線で取り付けていった。運んできたほだ木を並べて作業が完了。スッキリ整備された新しいほだ木置き場ができた。西側には木が

なく西陽が当たるのでクヌギの苗木5本を植えた。木が成長して木陰ができるころにはもう少し広げることができるだろう。



3月9日(木曜日)モリメイトフィールドの橋の架け替えに取り掛かる

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、

9名】



モリメイトフィールドの小川にかかる大きな橋は、10年前にモリメイトが架け、長い間頑張ってくれたが、橋げたの一部が川に落ち損傷が目立ってきていた。表面の横木を外してみるとビスも弱り簡単に外れてしまった。橋を支える杭も腐り危険な状態であった。間伐し皮をむいて、架け替えのために準備していた直径20センチ前後のヒノキ8本を使うことにした。

まず横板を外し、作業しやすいように東側の橋げたを2本残し、傷んだ橋げたを取り除いていった。その後、新しいヒノキの丸太をロープで縛って3人で引っ張り橋の中央に渡した。橋げたを固定するための杭をスマホの水準器を使って垂直になるように打ち込み、橋げたの高さにチェーンソーで伐ってそろえた。この日は橋げた2本、杭4本を設置し作業を終えた。



3月16日(木曜日)

橋の架け替え作業続く

【参加者;池本、越智宏、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中

9名】



丸太が入りやすいように土を削る



丸太をロープで引っ張り橋に渡す



チェーンソーで丸太の長さを揃える



杭を打ち込み長さを揃える



次々に丸太を橋に渡していく



水準器で水平を確かめる



杭を打ち込みすべての橋げたを固定



横木を仮置きしてみる

橋げたをすべて設置することができたので、来週は横木をビスで止めていく作業である。小川の流れがよくなるように底をさらえて、木や草、落ち葉などを取り除く作業も行った。

3月23日(木曜日)

雨のため作業中止

3月30日(木曜日)

橋が完成！！



春リンドウが
ひだまりに

【参加者:池本幸、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田

計11名】

ドライバーの電源を確保するために発電機を持ち込み、先週架けた丸太の上に横木を取り付ける作業を行った。間隔を一定にするために横木と横木の間に板を挟んでビスを打ち込んでいった。板を置く者、板を挟んで間隔を調整する者、ドライバーでビスを打ち込む者というように自然に作業が分かれスムーズに進んでいった。横板が1枚足りなかったのが芝田さんが持ってきてくれ、その分も入れてすべて打ち込み、橋が完成した。

並行して、岡本市長が持ってきてくれた伊賀市の天然記念物「ミツガシワ」をモリメイトフィールドの花菖蒲園の水辺に植えた。清流で育つことと囲いがあるシカに食べられる心配もないことから、この場所に植えることにした。しっかり根付いて、白い花が咲く日を待ちたい。

